サステナビリティ経営レポート

2024

株式会社タカラ

https://www.takarapac.com

目　次

会社概要　・・・ P. 2

サステナビリティ経営関連報告

・基本理念、基本方針、行動規範　・・・ P. 3

・サステナビリティ宣言・目標および実績
（サステナビリティアクションプラン）・・・ P. 4

環境関連報告

・基本理念、環境方針　・・・ P. 5

・当年度 環境目的・目標及び実績　・・・ P. 6

・次年度 環境目的・目標及び実績　・・・ P. 6

会　社　概　要

商　　号	株式会社タカラ
英 文 商 号	Takara Pac LTD.
創　　業	1955年（昭和30年）6月1日
会 社 設 立	1957年（昭和32年）8月27日
資　本　金	2億円
発行済株式総数	40,000株
大 阪 本 社	大阪市鶴見区緑一丁目11番8号
東 京 本 社	横浜市青葉区あざみ野一丁目4番地13
役　　員	代表取締役社長　津田　邦夫　他7名
決　算　期	8月20日（年1回）

所 属 団 体

・（公社）日本包装技術協会＜会員番号No.1-1963年の発足時より会員＞
・（一社）日本包装機械工業会
・（一社）日本食品機械工業会
・日本粘着テープ工業会
・東京都正札シール印刷協同組合
・（一社）日本フレキソ技術協会＜幹事会社＞
・（一社）医薬品セキュリティ研究会
・（一社）ラベル循環協会（J-ECOL）

国 際 規 格	ISO 14001:2015	（初回登録日　2004年3月19日）
	FSC®COC	（初回登録日　2021年12月15日）

関 連 会 社

・タカラ印刷株式会社	ISO 9001:2015	（初回登録日　2004年3月19日）
・カンサイタカラ印刷株式会社	ISO 9001:2015	（初回登録日　2002年9月27日）

・TakaraPac(Thailand)Co.,Ltd.

サステナビリティ経営関連報告

・基本理念

創業以来、「人間を大切にしましょう」をモットーに人間尊重の経営を実現することを目標としてきたタカラにとって、サステナブルな社会の実現に貢献していくことは企業経営と不可分なものであり、本業を通じたサステナビリティ経営への取り組みを積極的に推進することで企業価値の向上と持続的な成長を図っていきます。

すべてのステークホルダーとの対話を重視し、透明性の高い経営に努め、国内外の法令・ルールを遵守し、かつ人権を尊重した倫理的な事業活動を行います。また、社会・経済・環境に及ぼす影響を的確に把握し、企業の社会的責任を果たして参ります。

・基本方針

株式会社タカラは、

1. 組織統治：企業活動の根底に、コンプライアンス及びリスク管理を据え、内部統制機能を強化し、透明性の高い経営が実現できる組織体制を確立します。
2. 人権：人権に対するリスクを的確に把握し、防止し、誰一人取り残さない組織体制を確立します。
3. 労働慣行：労働者の安全、健康の確保、労働時間の適正化に努め、児童労働、強制労働を禁止し、多様な雇用並びにワークライフバランスの支援を行い、結社の自由と団体交渉権を尊重し、生産性の向上及び働きがいのある職場環境の改善に努めます。
4. 環境：地球環境を守ることを企業の社会的責任と認識し、「環境方針」のとおり環境調和型商品の企画開発・販売と環境マネジメントシステムの継続的改善に努めます。
5. 公正な事業慣行：健全な事業活動を基本とし、疑義を招く行為をつつしみ、不正な行為は一切行いません。
6. 顧客満足度の追求：環境や安全に配慮した革新的な製品の開発及び安定した品質の保証を追求することで、顧客満足度の向上に努めます。
7. 地域社会への貢献：地域環境に配慮した事業の運営や、雇用機会の創出など地域社会の安定と、安全安心な生活に貢献します。

・行動規範

株式会社タカラの役員および社員（契約社員、派遣社員等を含む）は、「人間を大切にしましょう」という経営理念に基づき、企業価値向上のため、常に企業の社会的責任（ＣＳＲ）を全うし、この行動規範に定める事項を誠実に遵守します。

1. 法令遵守
2. 人権尊重
3. 就業環境整備
4. 環境保全・保護
5. 公正取引
6. 情報管理・守秘義務の適正運営・管理・保護
7. 情報開示
8. 利益相反・不正利益の排除
9. 接待・贈答等の法令順守
10. 反社会的勢力の一切の遮断

2023年1月31日制定

株式会社タカラ　サステナビリティ宣言

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

■ 事業を通じた社会への貢献、価値創造

・様々な視点で時代のニーズをとらえ、商品包装のデザイン企画から包装工程の合理化に至るまで、企画力や創造力を発揮して提案を行い、社会に貢献します。

【具体的な取り組み】

①機能性ラベル・環境調和型商品・セキュリティ関連商品・電子タグ商材の開発・販売

②包装用省力機器の開発・販売

③顧客満足度の向上

④得意先の海外拠点への商品・サービスの提供

2030年目標に対する進捗率

①．．．６４％

②．．．０％

③．．．４１％

④．．．２５％

■ 持続可能な地球環境への貢献

・サステナブルな社会の構築に向けて環境問題に積極的に関わり、人や地球にやさしい包装を追求します。

【具体的な取り組み】

⑤ISO14001の高い水準での目標達成

⑥関連工場を含めた脱炭素への取り組み推進

⑤．．．５０％

⑥．．．６３％

■ 事業基盤の強化

・これまでの歴史の中で築いてきた多くの有力な仕入先やメーカーと協業しながら、社員とともに成長し、社会とお客様に貢献するための事業基盤強化に努めます。

【具体的な取り組み】

⑦人材育成による労働生産性向上

⑧バリューチェーンに関するBCPの推進

⑨ペーパレス化、DXの推進

⑦．．．１０１％

⑧．．．９５％

⑨．．．３８％

■ ガバナンスの強化

・社会的良識にもとづいて、顧客・社員・株主に利益をもたらすことができる活力溢れる自力更新の組織体を、維持できるよう努めます。

【具体的な取り組み】

⑩CSRの推進

⑪情報管理ルールの確立とバックアップ体制構築

⑫クレーム削減と品質向上

⑩．．．８５％

⑪．．．３０％

⑫．．．５４％

2030年目標に対する全体の進捗率．．．５４％

株式会社タカラ

環　境　関　連　報　告

・ 基本理念

タカラは、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、
全組織をあげて環境負荷の低減に取り組む。

・ 環境方針

１．環境マネジメント活動の推進と継続的改善
当社の包装資材及び関連機器の販売を中心とした事業活動が環境に与える影響を
的確に影響を的確に捉え、可能な範囲で環境目的･目標を定め、環境マネジメント
活動を推進するとともに、これを定期的に見直し維持向上に取り組む。

２．環境関連法規の順守
環境関連の法律・条例、協定を順守し環境保全・保護および環境汚染の予防に取り組む。

３．省エネルギー、省資源の推進
電気・ガス等のエネルギーの無駄やロスの削減に努め、有効活用をはかるとともに、
紙類の節約等により省資源を進める。

４．環境調和型商品の開発、販売に積極的に取り組むことにより、環境に負荷を与えない
商品の普及を推進し、環境保全・保護および環境汚染の予防に取り組む。

５．環境啓蒙活動の展開
社内広報活動、教育を通し、全社員及び当社の為に働く全ての人の環境方針への理解と
環境に対する意識の向上をはかるとともに、社外にも公開する。

２００３年7月　1日　制定
２０２４年2月２１日　改定

・　２０２４年度　環境目的・目標及び実績

監視項目

１．在庫の適正管理	……	達成率78.61%
２．環境調和型商品の拡販	……	達成率159%

運用項目

１.顧客要求事項の確実な反映 （梱包ニーズ・法的要求事項）	……	315件
２.資源の有効活用	……	対前年比6.3%(CO2排出量)
３.梱包資材の有効活用	……	対前年比＋92.9%(費用)
４.グリーン調達の実施	……	エコ関連比率＋56.9%
５.エコドライブの実施	……	対前年比＋0.6ℓ／km(燃費)
６.火災防止及び火災発生時の緊急対応手順の確認、 自然災害発生時の緊急対応手順の確認	……	0件（手順確認件数）
７.労働時間管理の実施	……	対前年比▲1.0時間 （1人当り月残業時間）

・　２０２５年度　環境目的・目標

監視項目

１．在庫の適正管理

２．環境調和型商品の拡販

運用項目

１．顧客要求事項の確実な反映：梱包ニーズ・法的要求事項

２．資源の有効活用

：紙の購入量・使用量の把握、リサイクルトナーの使用、ゴミの排出量の把握、
ゴミの分別、マニフェストの順守、コピー用紙リサイクルの推進、
ごみの減量と適正処理、資源化可能な紙類の廃棄方法順守

３．梱包資材の有効活用

４．グリーン購入の推進（備品のみ）

５．自動車の安全運転、エコドライブの推進

６．火災予防対策手順書の順守、BCPの順守、新型コロナウイルス感染対策の徹底

７．労働時間管理の実施